

園芸科学科講座Vol.8 (かつてに) 第2回瑞穂農芸ラン展

園芸科学科の温室は5棟。その中で4号温室はラン専用の温室です。各学年みんなで植えかえ・施肥・除草等、手入れをしてきましたね。今、次々と美しい花が咲いていますよ。

(2年生、「草花」の教科書211ページ~を見てください。ランの名前と特徴を少しずつ覚えてくださいね。)



*ファレノプシス

(胡蝶蘭 コチョウラン)
これだけ集まると豪華。
洋ラン線で花茎に支柱を立て、下垂するよう誘引する。



*シンビジウム

地生ラン。低温にも比較的強い。夏は遮光して戸外に出す。



*二つともカトレア

「ランの女王」とも呼ばれるが、これらはミニカトレア。草丈は20cm程度。



*二つともデンドロビウム
節のあるバルブが特徴。ノビル系やファレノプシス系がある。

ここまでは有名なラン。ここからは知っていると、おっ！やるねえーと思われるーかもしれないーラン。



*パフィオペディルム

地生ラン。「女神のスリッパ」と呼ばれる袋状の唇弁(リップ)をもつ。



*エピデンドラム

茎が長く1m弱。茎の先端にボール状に開花する。



*二つともリカステ
花の形が三角形。



*ブラッシア

クモのようにも見える、驚きの花形。



*イオノプシス

原種に近いラン。へゴ板に着生させている。

第2回瑞穂農芸ラン展の「大賞」は・・・



*オンシジウム

オンシジウムは多輪の黄色い小花のイメージだが、これは草丈20cm程度。

(かつてに)「ファレノプシス」に決定~!
選定理由は「1年生の入学お祝いの気持ちをよく表現している」からでした。
大賞には豪華商品として液肥1年分プレゼント!!?